

平成 30 年度及び令和元年度の取組について

環境省九州地方環境事務所

1. 平成 30 年度の取組概要

(1) 調査・モニタリング

- ①ヤクシカの生息状況の把握 【モニタリング ID9】 ※昨年度第 2 回で報告済
- ②ヤクシカの捕獲状況の情報整理 【モニタリング ID10 関連】 ※昨年度第 2 回で報告済

(2) 計画捕獲の実施に向けた捕獲手法等の検討

- ①シャープシューティングの体制による試験捕獲の実施 ※昨年度第 2 回で報告済
- ②ヤクシカの季節移動等の行動圏の把握 ※昨年度第 2 回で報告済
- ③ヤクシカ普及啓発資料作成 (別紙 1)

2. 令和元年度の取組概要

(1) 調査・モニタリング

- ①ヤクシカの生息状況の把握 【モニタリング ID9】
 - ・糞塊調査 (105 地点)、糞粒調査 (15 地点) を 10-11 月に極力短期間に実施
 - ・糞塊調査結果と糞粒調査結果を用いた要調査結果の相関関係分析を実施
- ②ヤクシカの捕獲状況の情報整理 【モニタリング ID10 関連】
 - ・継続して 1km メッシュ捕獲情報図 (平成 30 年度分) を作成予定
- ③ヤクシカによる被害状況等調査 【モニタリング ID11 関連】
 - ・植生保護柵内外の植生調査等を実施予定

(2) 計画捕獲の実施に向けた取組

- ①シャープシューティングの体制による試験捕獲の実施 (別紙 2)
 - ・効果的に計画捕獲を継続していくための課題抽出・対応策検討・条件整理等を行うため、試験捕獲を実施予定
- ②保護地域内 (西部地域含む) でのヤクシカ管理実施計画の検討
 - ・西部地域密度操作実験実施計画見直しの現地検討会実施 (別紙 3)
 - ・同計画策定